

提出日 2021 年 3 月 22 日

## バーチャル留学成果報告書

## 【参加者B】

所属	経済	学部	国際文化ビジネス・観光	学科	3	年
プログラム名	バーチャル留学					
受講期間	西暦 2021 年 2 月 22 日 ~ 2021 年 3 月 19 日 (約4週間)					
留学先 (国・地域)	オーストラリア	留学先大学名	ウーロンゴン大学			

1. 受講した理由、目的・目標	2020年の夏にフィリピンに交換留学をする予定だったがコロナ禍で中止になってしまった。3年生でこれから先留学に行けるのか分からない状況だったところ、オンラインで留学ができるプログラムを案内してもらい、興味があったので参加した。英語を教科的に勉強するのではなく、コミュニケーションの一種として扱えるようになりたいという思いがあった。また、新たな取り組みに参加する事で自分自身の視野や経験を向上していきたいと考えていたこともあり、参加した。
2. 受講時の活動内容 (授業、プログラム内容など)	月曜から金曜まで、9時から13時までのサイクルでした。基本的に朝は雑談から始まって、ブレイクアウトルームに入り、今日勉強するトピックについて軽く話します。その後、曜日によっては全体のzoomに参加し、ツアーやゲストの話の聞きます。ブレイク後、クラスzoomでトピックについて調べたり、話し合ったりします。最後は基本的にクイズやゲームで単語を勉強したり、オーストラリアについての知識を学んだりしました。基本的にクイズやゲーム、動画を見て答えるなど、楽しめる内容で、英語を学ぶ事がとても楽しく感じました。
3. 受講の成果 ( ・目標の達成度 ・新しく発見したこと ・新しく感じたこと など )	クラスは全員日本人とはいえ、知り合いが1人もいない状況でスタートしましたが、逆にこれを良い機会だと捉え、他大学の人と積極的に交流する事で人脈を広げることが出来た。また、自分は積極的に行動することが少し不得意だと感じていたが、思っていたより積極的に行動できたことに自分自身の成長を感じた。目標については、かなり達成できたと感じている。コミュニケーションをはかる上で英語はとても良い役割であったし、文の構成が正しくなくても伝えようという気持ちがあればちゃんと伝わるということも学べた。対面でない事は残念だが、対面でない事で新たな自分を発見でき、それを強みに変え更に鍛えることができたと感じている。当初の目標以上の成果があったと思う。
4. 受講経験を今後、どのように活かしますか	今回の留学の経験は、就職活動におけるアピールや、外国人の方との交流に活かしたいと考えております。コミュニケーションスキルが向上した事により、普段の生活においても人と交流する事が楽しくなり、更に人脈や視野を広げ、また、これによって様々な経験に繋がると思います。就職活動においては、オンラインでの留学というチャレンジ、またその留学の中での沢山の得た事をアピールする事ができ、とても良い経験だったと思います。
5. 自由記述	

※学生から承諾を得たうえで、当報告書の記入内容を掲載しています。

**海外留学プログラム／グローバルキャンパス（GC）体験プログラム  
参加者へのアンケート内容（参加前/参加後共通）**

回答者は以下の各項目について、それぞれ1～5のいずれかを選び回答する。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 全くあてはまらない  | 4. だいたいあてはまる |
| 2. あまりあてはまらない | 5. よくあてはまる   |
| 3. どちらでもない    |              |

**1. あなたが学習しようとしている言語の能力についてお伺いします。**

- 学習する言語の全体的なコミュニケーション能力に自信がある。
- 特にリスニングの（聞く）能力に自信がある。
- 特にスピーキングの（話す）能力に自信がある。
- 特にライティングの（書く）能力に自信がある。
- 特にリーディングの（読む）能力に自信がある。

**2. あなたが思う自分に対する能力や自信についてお伺いします。**

- 研修を受ける国や社会に関する知識を持ち、情報の収集ができています。
- 受講するプログラムの目的を理解している。
- グローバルシーンにおいて実践的に学習中の言語を使うことができる。
- ライティング（文書作成、理論的思考）の基本を身につけている。
- 学習中の言語で質疑応答に対応できるノウハウを身につけている。
- グローバルシーンにおける対人関係（リーダーシップ、チーム形成、問題解決を含む）を構築することができる。
- グローバルシーンに通用する国際感覚を身につけている。
- グローバルシーンにおいて交渉力を身につけている。
- これからの就職活動について自信がある。
- 与えられた仕事に責任を持つことができる。

**3. あなたの異文化に対する態度や意見についてお伺いします。**

- 自国とは異なる文化に理解をもっている。
- 自国文化と他の文化の違いを快く受け入れることができる。
- 文化の異なる人々と、様々な方法でコミュニケーションができる。
- 自国文化について相手に伝えることができる。
- 多様な文化や価値観を認識し、多様性を認め合うことができる。

**4. あなたの将来のキャリア展望についてお伺いします。**

- 自分の適性や能力にあった仕事があるか理解している。
- 自分が就きたい仕事が決まっている。
- 自分が将来就きたい仕事のために、どのような能力が必要かを理解している。
- 国際的な仕事に関心を持っている。

# 2020年度 バーチャル留学参加前後における意識調査 アンケート結果

ウーロンゴン大学(オーストラリア) 対象:1名

## 【参加者B】

	事前	事後
1 英語コミュニケーション能力	2.9	3.4
2 自己効力感	2.7	3.8
3 異文化意識	3.8	4.8
4 キャリア展望	3.5	4.0
5 全体(平均)	3.2	4.0

